

令和8年度ときわ会

教育研究発表会

「**教える**」を、
もっと**クリエイティブ**に。

プログラム内容

01

教育研究部門

主に仮説の検証を
ねらいとした発表



02

教育実践部門

主に実践の共有を
ねらいとした発表



03

お得情報・ 紹介コーナー

サークルや個人の発表



開催要項

開催日時

令和8年

11月14日 **土**

10:00~16:30

(受付 9:30~)

会場

附属新潟小・中・
特別支援学校
(またはオンライン)



Webから**カンタン**お申込み



左の二次元コード
からお申し込み
ください。

10/16 (金) 締切



11月14日（土） 当日の日程

教育研究発表会

対面とオンライン、どちらでも参加できます。

時間	対面型分科会 附属新潟小・中・特別支援学校	オンライン型分科会 自宅等からオンライン参加
9:30～	受付	分科会① Zoom入室 9:45～
10:00～ 11:30	対面型分科会① 合計41部会	オンライン型分科会 合計 3 部会
11:30～ 12:20	昼食・休憩 お得情報・教材紹介コーナー① 11:50～12:20	昼食・休憩
12:20～ 12:25	体育館へ移動	全体会・全体講演 Zoom入室 12:05 ～
12:25～ 12:45	全体会 ・開会の挨拶 荻野 真美 ときわ会長 ・来賓挨拶 ・スーパティーチャー認証式	全体会
12:45～ 14:15	全体講演 今井 むつみ 様	全体講演
14:15～ 14:50	お得情報・教材紹介コーナー② 14:20～14:50	分科会② Zoom入室 14:45～
14:50～ 15:00	各分科会会場へ移動	
15:00～ 16:30	対面型分科会② 合計37部会	オンライン型分科会 合計 2 部会

★ 午前・午後それぞれ1つずつ、合計2つの分科会を選択できます。

演題 「生きた知識を生む記号接地と
プレイフルラーニング」



講師

今井 むつみ 様

一般社団法人 今井むつみ教育研究所 所長
慶応義塾大学名誉教授

＜専門分野・著書＞

専門分野は、認知科学、特に認知言語発達科学、言語心理学。
著書に『学力喪失—認知科学による回復への道筋』『算数文章題が解けない
子どもたち ことば・思考の力と学力不振』(共著)『言語の本質』(共著)『ことば
と思考』『学びとは何か—〈探究人〉になるために』『親子で育てることば力と思考
力』『「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか?』『英語独習法』『人生の
大問題と正しく向き合うための認知心理学』『アブダクション英語学習法 認知
科学者がAI時代に伝えたい独学の技法』『プレイフルラーニング 楽しみながら
学ぶ力を伸ばす奇跡のメソッド』ほか多数。

対面参加

会場・お弁当

- ・ 附属新潟小学校、附属新潟中学校、附属特別支援学校のいずれかのグラウンドに駐車できます。
- ・ 駐車場は合計700台。
- ・ 対面参加者には当日のお弁当を支給します。申込みフォームでご注文ください。

オンライン

Zoomでの参加

【分科会】

開始15分前から入室可能。
氏名・勤務校名を入力し、ビデオオンでご参加ください。

【全体会】

開始20分前から入室可能。
氏名・勤務校名を入力し、ビデオオフ・ミュートでご参加ください。

お願い

大切な注意事項

- ・ 研修会のID・パスワード・URLをSNS等へ投稿しないでください。
- ・ 研修会の様子は、個人情報保護の観点から録音・録画できません。

サポート

遠方補助・お問い合わせ

【遠方補助】

2,000円...上越・刈羽・柏崎・南魚、
中魚・十日町・魚沼・小千谷、
佐渡
1,000円...長岡東、長岡西、岩船村上

【問合せ先】

本部研修担当幹事 梅津 祐介
新潟大学附属新潟小学校
電話 025-223-8321
E-mail t.kensyuu2021@gmail.com

発表一覧(次頁)の見方について



午前の発表



午後の発表

※教科・領域のバーの色で、午前・午後の発表が分かります。



※オンラインの発表者には、上記のイラストが表示されています。

国語

国語①

教育実践部門（対面発表）



前のめりに単元に没入していく国語授業

発表者 原 大樹 〈R元年度〉

加茂市立加茂南小学校

加茂

指導者 小淵 雄一 〈H19年度〉

県立教育センター

司会者 豊田 宏輝 〈H24年度〉

新潟市立根岸小学校

KEYWORD ワクワクする授業 | 前のめりになるゴールの設定 | 学習マップ

国語②

教育実践部門（対面発表）

物語世界へ入り、自ら読み進める子どもを育む
国語科授業

～「読む」以外の入り口から始まる宮沢賢治作品の実践を通して～

発表者 田中 雅人 〈R元年度〉

三条市立嵐南小学校

三条

指導者 平野 秀穂 〈H13年度〉

中越教育事務所

司会者 長谷川 仁 〈H22年度〉

新潟大学附属長岡小学校

KEYWORD 物語教材 | 読み深める楽しさ | 没入

国語③

教育実践部門（対面発表）

叙述を根拠にして読み、
対話を通して思考を更新する力を育む国語科学習
～自由進度学習における精査解釈や考えの形成を通して～

発表者 萬歳 啓介 〈H25年度〉

村上市立平林小学校

岩船村上

指導者 相澤 将貴 〈H18年度〉

長岡市立柿小学校

司会者 高橋 真徳 〈H19年度〉

村上市教育委員会

KEYWORD 自由進度学習 | 学びをつなぐ | 高次の資質・能力

国語④

教育実践部門（対面発表）

説明的文章における事実と意見の関係を検討し、
根拠を基に自分の考えを形成する子どもの育成
～三角ロジックによる思考の整理と教材提示の工夫を通して～

発表者 渡邊 太樹 〈R3年度〉

村上市立村上南小学校

岩船村上

指導者 山田 真弘 〈H15年度〉

長岡市教育委員会（長岡市教育センター）

司会者 嵐 直人 〈H15年度〉

村上市立村上小学校

KEYWORD 考えの形成 | 三角ロジック | 教材提示の工夫

国語⑤

教育実践部門（対面発表）

地域の人とつくる
「鑑賞 × 創作」循環型短歌授業の開発

発表者 中川 恵名 〈R3年度〉

魚沼市立湯之谷中学校

魚沼・小千谷

指導者 川上 綾子 〈H10年度〉

新潟大学教職大学院

司会者 伊藤 裕 〈H19年度〉

長岡市立堤岡中学校

KEYWORD 鑑賞×創作 | 短歌 | 地域資源の活用

国語⑥

教育実践部門（対面発表）

子供の〈問い〉でつくる授業
～ツールを活用して考えを形成する子供～

発表者 佐山 将平 〈H26年度〉

新潟市立関屋小学校

新潟中央西

指導者 佐々木 啓介 〈H5年度〉

新潟市立曾根小学校

司会者 勝部 新 〈H13年度〉

新潟市立南浜小学校

KEYWORD 問い | 物語文 | 協働的な学び

国語 / 社会科

国語⑦

教育研究部門 (対面発表)



文学的な文章において、複数の叙述を根拠にして自分の考えを形成する児童の育成～「根拠・理由・主張の3点セット」による個の思考と「フリー交流」を取り入れた学習活動を通して～

発表者 太田 魁 (R元年度)
新潟市立上所小学校 新潟中央東

指導者 畑 智 (H9年度)
新潟市立紫竹山小学校

司会者 高野 光智子 (H11年度)
新潟市立鏡淵小学校

KEYWORD 根拠・理由・主張の3点セット | フリー交流
個の思考を生み出すためのシンキングツールの活用

国語⑧

教育研究部門 (対面発表)



文学の教材研究過程に関する考察
～教師の課題意識の変容から～

発表者 伊藤 圭亮 (H27年度)
上越教育大学教職大学院 上越

指導者 引場 裕子 (H5年度)
新潟市立立仏小学校

司会者 佐藤 恵美 (H6年度)
新潟市立有明台小学校

KEYWORD 文学教育 | 素材研究・教材研究 | 教師教育

国語⑨

教育実践部門 (対面発表)



筆者の主張を多角的に捉える国語科指導
～事例の妥当性を問う批評的読解を通して～

発表者 嵐 萌子 (H27年度)
村上市立保内小学校 岩船村上

指導者 相澤 勇弥 (H13年度)
長岡市立青葉台小学校

司会者 平野 俊郎 (H15年度)
新潟市立早通南小学校

KEYWORD 説明文 | 批評的読解 | 筆者の主張

国語⑩

教育研究部門 (対面発表)



生徒が言葉に着目して、
確かな学力を身に付けられる国語授業

発表者 神林 拓馬 (H30年度)
新発田市立紫雲寺中学校 新発田

指導者 畑山 倫和 (H10年度)
胎内市立乙中学校

司会者 志田 江利子 (H13年度)
新潟市立庄瀬小学校

KEYWORD 韻文・物語文 | 読みの視点 | 言葉へのこだわり

社会科①

教育研究部門 (対面発表)



未来社会を生きる当事者として、
よりよい社会の在り方を主体的に思考する児童の育成

発表者 棚橋 幸平
上越教育大学附属小学校

指導者 八幡 昌樹 (H13年度)
新潟大学附属学校部

司会者 番場 裕輔 (H17年度)
新発田市立外ヶ輪小学校

KEYWORD 未来志向 | 当事者 | 提案する

社会科②

教育研究部門 (対面発表)



学習を自己調整する児童の育成
～パフォーマンス課題の設定と思考ツールの活用と
学習計画立案の場の設定を通して～

発表者 富樫 紀彦 (H28年度)
胎内市立中条小学校 胎内

指導者 白澤 道夫 (H5年度)
村上市立保内小学校

司会者 榎田 泰彦 (H23年度)
新潟大学附属新潟小学校

KEYWORD 自己調整 | パフォーマンス課題 | 思考ツール

社会科

社会科③

教育実践部門（対面発表）

**地域教材を活用した社会的な見方・考え方を働かせる授業づくり**

～単元の導入部における、社会的事象を「自分ごと」にするための手立て～

発表者 大野 優和 〈R2年度〉

長岡市立越路小学校

長岡西

指導者 矢嶋 義宏 〈H7年度〉

見附市立名木野小学校

司会者 石川 信也 〈H22年度〉

三条市立一ノ木戸小学校

KEYWORD 地域教材 | 単元の導入部 | 自分ごと

社会科④

教育実践部門（対面発表）

**問いをつなげる児童の育成を目指して**

発表者 渡辺 亮 〈H29年度〉

五泉市立五泉南小学校

東蒲・五泉

指導者 高橋 新一 〈H6年度〉

新潟市立木崎小学校

司会者 大越 亜希子 〈H11年度〉

新潟市立亀田小学校

KEYWORD 学び方 | 問い | 単元計画シート

社会科⑤

教育実践部門（対面発表）

**つなげて考え続ける子**

～事象が自分ごとになる教師の指導と支援～

発表者 西川 慧 〈R3年度〉

小千谷市立小千谷中学校

魚沼・小千谷

指導者 関 拓也 〈H9年度〉

三条市立第三中学校

司会者 金泉 翔 〈H17年度〉

長岡市立江陽中学校

KEYWORD 教材の選定 | 問いが深まる | 仲間と自分のずれ

社会科⑥

教育研究部門（対面発表）

**時事問題学習を通じた主権者意識の変容プロセス**

～中学校公民的分野「令和のコメ騒動」を題材とした

授業実践の量的・質的分析から～

発表者 藤田 譲

柏崎市立第一中学校

指導者 岸 崇 〈H10年度〉

長岡市立南中学校

司会者 牛腸 昌克 〈H13年度〉

新潟市立大鷲小学校

KEYWORD 時事問題学習 | 主権者教育 | 熟議民主主義

社会科⑦

教育研究部門（対面発表）

**エージェンシーを発揮し、
思考力・判断力を高める社会科授業の創造**

発表者 櫻井 諒 〈H23年度〉

長岡市立阪之上小学校

長岡東

指導者 田中辰弥 〈H13年度〉

燕市立燕東小学校

司会者 籠宅 巧 〈H13年度〉

三条市立裏館小学校

KEYWORD エージェンシー | 子どもの「心が動く」単元構成 | 認識と事実のズレから生まれる問い

社会科⑧

教育研究部門（対面発表）

**社会参画の意識を高める社会科入門期の学習指導の在り方**

～小学校3年社会科販売・生産の単元における

教材と単元構成の工夫を通して～

発表者 漆原 史剛 〈H23年度〉

燕市立吉田小学校

西蒲・燕

指導者 武石 和仁 〈H11年度〉

三条市教育委員会

司会者 川口 雄 〈H19年度〉

十日町市立川治小学校

KEYWORD 社会参画 | 地域密着型の教材 | 繰り返し関わる場

社会科／算数

社会科⑨

教育実践部門（対面発表）



地域の具体的な事実を社会全体につなぐ
地域教材の開発と活用
～副読本「わたしたちの未来へつながれ くらさき茶豆大橋」を
中核とした公民学習を通して～

発表者 徳永 卓 〈H24年度〉
新潟市立黒埼南小学校 新潟西

指導者 佐藤 昌寿 〈H9年度〉
新潟市立小針小学校

司会者 大滝 徳久 〈H10年度〉
新潟市立越前小学校

KEYWORD 地域教材 | 当事者意識 | 根拠に基づく価値判断

社会科⑩

教育実践部門（オンライン発表）



社会とつながり、自分を拓く社会科授業
～生徒の自己実現を促す「問い」と「選択」の単元構成～

発表者 本多 紘司 〈R元年度〉
長岡市立南中学校 長岡東

指導者 小森 一秀 〈H元年度〉
魚沼市立広神中学校

司会者 恩田 隆介 〈H19年度〉
燕市立燕中学校

KEYWORD 自己実現 | 単元構成 | 社会とのつながり

社会科⑪

教育実践部門（対面発表）



歴史学習における、
社会に対する課題意識をもてる生徒の育成
～自分の選択した現代の課題を追究する活動を通して～

発表者 高澤 克幸 〈H29年度〉
胎内市立中条中学校 胎内

指導者 小林 大介 〈H14年度〉
新潟市立下山中学校

司会者 小黑 健太 〈H18年度〉
新潟市立鑑郷小学校

KEYWORD 選択 | 追究 | 単元を貫く学習課題

社会科⑫

教育実践部門（対面発表）



社会参画に向かう子どもの育成
～単元構成と協働的な学びの工夫～

発表者 佐藤 一機 〈H25年度〉
三条市立大崎学園 三条

指導者 大矢 和憲 〈H12年度〉
新潟市立和納小学校

司会者 鈴木 貴之 〈H13年度〉
新潟市立万代長嶺小学校

KEYWORD 社会参画 | 単元構成 | 協働的な学び

算数①

教育研究部門（対面発表）



教科の中核と本質を捉える算数授業の在り方
～次期学習指導要領の「統合的な理解」を目指して～

発表者 小林 健太郎 〈R元年度〉
小千谷市立小千谷小学校 魚沼・小千谷

指導者 川上 節夫 〈H12年度〉
見附市立見附小学校

司会者 長井 茂 〈H14年度〉
長岡市立大島小学校

KEYWORD 中核の概念 | 次期学習指導要領 | データ領域

算数②

教育実践部門（対面発表）



見方・考え方を働かせて
仲間と一緒に伸びようとする子どもの育成
～日常の事象を課題にした実践を通して～

発表者 関谷 幸輝 〈H27年度〉
見附市立見附小学校 見附

指導者 佐藤 満 〈H4年度〉
長岡市立越路小学校

司会者 柏川 陽祐 〈H22年度〉
長岡市立黒条小学校

KEYWORD 数学的な見方・考え方 | 協働的な学び | 日常の事象

算数／数学／理科

算数③

教育研究部門（対面発表）



算数の問題解決学習における児童の表現様式に着目した数学的活動の促進に関する実践研究

発表者 小黒 大介 〈H20年度〉
五泉市立村松小学校 東蒲・五泉

指導者 片野 一輝 〈H12年度〉
新発田市立豊浦小学校

司会者 邊見 孝太郎 〈H20年度〉
新発田市立御免町小学校

KEYWORD 問題解決学習 | 表現様式 | 数学的活動

数学①

教育実践部門（対面発表）



主体的に学び、互いに考えを深め合う生徒の育成 ～探究のプロセスを取り入れたRLAの実践～

発表者 高林 瑞樹 〈R3年度〉
十日町市立川西中学校 中魚・十日町

指導者 橋本 勉 〈H12年度〉
新潟県教育庁義務教育課

司会者 金城 良一 〈H13年度〉
長岡市立刈谷田中学校

KEYWORD RLA（Researcher-Like Activity） | 探究のプロセス | 個別最適化・自己調整

数学②

教育実践部門（対面発表）



中学校数学科図形領域における証明の意義理解を重視した授業実践 ～証明の機能「発見」に焦点をあてて～

発表者 佐々木 健吾
南魚沼市立六日町中学校

指導者 小柴 崇 〈H11年度〉
見附市立上北谷小学校

司会者 柴野 浩輔 〈H19年度〉
新潟大学附属長岡中学校

KEYWORD 証明の意義理解 | 条件緩和 | 証明を振り返る

数学③

教育実践部門（対面発表）



主体性を育む数学指導の一実践

発表者 目黒 雄介 〈H24年度〉
新潟市立東石山中学校 新潟東

指導者 村山 佳宏 〈H23年度〉
新潟市立総合教育センター

司会者 田村 友教 〈H15年度〉
新潟市立葛塚中学校

KEYWORD 主体性 | 教師の指導性 | 教え合い

理科①

教育実践部門（対面発表）



科学的に問題を解決する児童の育成 ～結果の整理場面及び考察場面の充実を通して～

発表者 小澤 俊介 〈H23年度〉
新潟大学附属長岡小学校 長岡東

指導者 郡司 哲朗 〈H6年度〉
阿賀町立三川小学校

司会者 岸 亮 〈H12年度〉
燕市立小中川小学校

KEYWORD 次期学習指導要領 | 総合的な発揮 | 代表値の活用

理科②

教育実践部門（対面発表）



「文字」から「図」、そして「自分の言葉」へ ～中学校理科における多面的表現力を育むアプローチ～

発表者 高松 謙太郎 〈H28年度〉
新発田市立猿橋中学校 新発田

指導者 上村 貴雄 〈H4年度〉
中越教育事務所

司会者 広野 尚子 〈H6年度〉
新潟市立中野小屋中学校

KEYWORD 学び合い | ICT機器（タブレット端末） | コミュニケーション

理科／生活科／総合的な学習の時間

理科③

教育研究部門（対面発表）



第5学年 生命領域における「逆再生動画」教材の開発
～「発生」と「部位」への着目から、科学的な問いや予想へ～

発表者 山賀 響 〈R3年度〉
村上市立村上南小学校 岩船村上

指導者 丸山 哲也 〈H18年度〉
小千谷市立小千谷小学校

司会者 船山 知紘 〈H23年度〉
燕市教育委員会

KEYWORD 逆再生動画 | 問い | 生命領域

理科④

教育実践部門（対面発表）



児童の主体性を維持した探究的学習の実現
～振り返りシートによる主体性の育成を通して～

発表者 森野 敦士 〈R2年度〉
見附市立名木野小学校 見附

指導者 齋藤 大祐 〈H4年度〉
阿賀町立上川小学校

司会者 杉山 順二 〈H8年度〉
阿賀町立三川小学校

KEYWORD 主体的に学びに向かう力 | 振り返りシート | 半自由進度学習

生活科①

教育実践部門（対面発表）



子どもの思いや願いを叶える 生活科の実践

発表者 飯田 隆介 〈R3年度〉
新潟市立葛塚東小学校 新潟北

指導者 吉田 由香子 〈H8年度〉
新潟市立西幼稚園

司会者 青池 智美 〈H12年度〉
新潟市立小針小学校

KEYWORD 思いや願い | 生活科 | 主体性

生活科②

教育実践部門（オンライン発表）



児童の「見方・考え方」を育み、
気付きの質を高めるためのICTを活用した学習活動の工夫
～2年生生活科「やさいのわくわく」の実践を通して～

発表者 石野 亨
上越教育大学附属幼稚園

指導者 三星 雄大 〈H21年度〉
文部科学省

司会者 長谷川 茜 〈H23年度〉
教育庁生涯学習推進課

KEYWORD 見方・考え方 | ICT | 視点の焦点化

生活科③

教育実践部門（対面発表）



対話を通して深い学びを実現する
生活科の指導の工夫

発表者 加賀 聖人 〈H28年度〉
新潟市立五十嵐小学校 新潟西

指導者 鎌田 和則 〈H10年度〉
長岡市立宮内小学校

司会者 川崎 智也 〈H21年度〉
見附市立今町小学校

KEYWORD 対話 | 気付きの質 | 学習サイクル

総合的な学習の時間①

教育実践部門（対面発表）



集落とのかかわりを通して
自己の生き方をつくる活動の組み立て
～5年「おもいいる切光」の実践から～

発表者 堀川 瑛里那
上越教育大学附属小学校

指導者 金 洋輔 〈H12年度〉
新潟市立東曽野木小学校

司会者 三富 智大 〈H29年度〉
新潟大学附属新潟小学校

KEYWORD 集落実践 | 道徳的な価値観 | 社会課題

総合的な学習の時間 / 外国語 / 英語 / 音楽

総合的な学習の時間②

教育実践部門（対面発表）

社会に開かれた教育課程を実現する総合単元の開発
～挑戦！発信！クラウドファンディング！～

発表者 大沼 達郎 〈H26年度〉

新潟市立亀田小学校

新潟江南

指導者 小川 雅裕 〈H14年度〉

新潟市教育委員会

司会者 大図 俊哉 〈H23年度〉

新潟市立新潟小学校

KEYWORD 社会に開かれた教育課程 | クラウドファンディング | 社会の厳しさ

外国語①

教育実践部門（対面発表）

外国語を用いたコミュニケーションに楽しさを感じる
児童の育成
～他市町村の児童とのオンライン交流を通して～

発表者 宮島 淳人 〈H30年度〉

新潟市立豊浦小学校

新発田

指導者 廣澤 正文 〈H5年度〉

阿賀野市立安田小学校

司会者 清野 真輝 〈H12年度〉

新潟市立新津第二小学校

KEYWORD 話すこと「発表」「やりとり」 | 相手意識 | ICT

外国語②

教育実践部門（対面発表）

既習の表現を活用してやりとりを続けられる児童の育成
～表現獲得のためのICT活用とルーブリックの共同作成を通して～

発表者 杉本 大樹 〈R3年度〉

佐渡市立八幡小学校

佐渡

指導者 村上 大樹 〈H12年度〉

新潟市立中之口西小学校

司会者 清野 諒 〈H19年度〉

十日町市立鑑島小学校

KEYWORD ICT活用 | 評価基準 | やり取りの質の向上

外国語③

教育研究部門（対面発表）

目標に向かって、主体的に学び、
表現する児童の育成
～相手意識と振り返りの検証から～

発表者 牧口 倫也 〈H27年度〉

新潟市立松野尾小学校

新潟西蒲

指導者 山田 里恵子 〈H元年度〉

新潟市立内野小学校

司会者 近藤 辰雄 〈H10年度〉

新潟市立桃山小学校

KEYWORD 単元構成 | 相手意識 | 振り返り

英語①

教育実践部門（対面発表）

ひとつの質問を軸にした単元構想の実践
～自分の考えを発信する力の育成を目指して～

発表者 高尾 早彩 〈H25年度〉

新潟市立鳥屋野中学校

新潟中央東

指導者 笹木 綾子 〈H5年度〉

胎内市立乙中学校

司会者 徳橋 和人 〈H14年度〉

出雲崎町立出雲崎中学校

KEYWORD バックワードデザイン（教科書の活動の入れ替え） | 言語活動の有機的なつながり | 帯活動

音楽①

教育実践部門（対面発表）

合唱練習を通して、
主体的に工夫する生徒を育成する

発表者 東 晃希 〈R6年度〉

新潟市立味方中学校

新潟南

指導者 古市 茂 〈H7年度〉

新潟市立小合中学校

司会者 岡本 世史治 〈H3年度〉

阿賀野市立神山小学校

KEYWORD 合唱 | 主体的に表現を工夫する | ICTの活用

美術／技術・家庭 技術分野／特別の教科 道徳

美術①

教育実践部門（オンライン発表）



主題を生み出し豊かに表現する力を育成する
中学校美術科授業
～制作過程における意見交換を用いた鑑賞活動の効果～

発表者 木下 実菜
南魚沼市立大和中学校

指導者 尾形 美穂〈H10年度〉
新潟市立笠木小学校

司会者 長沢 直行〈H16年度〉
新潟市立小新中学校

KEYWORD 制作 | 鑑賞 | 意見交換

技術・家庭 技術分野①

教育研究部門（対面発表）



技術分野ものづくり学習における深い学びの実現
～製作願望と知的好奇心を動機付ける多樣的選択～

発表者 伊藤 優希〈R4年度〉
阿賀町立阿賀津川中学校

東蒲・五泉

指導者 藤原 明〈H4年度〉
聖籠町立聖籠中学校

司会者 関野 幹裕〈H12年度〉
新潟市立小林小学校

KEYWORD 木材加工 | 最適化 | 選択・活用

技術・家庭 技術分野②

教育研究部門（対面発表）



製品の修繕と使用感に基づく視点をういたものづくり
を通した責任ある製作者、使用者であろうとする態度
の涵養

発表者 鈴木 知宏〈H17年度〉
聖籠町立聖籠中学校

新発田

指導者 加藤 尚徳〈H20年度〉
県立教育センター

司会者 桑野 浩彰〈H8年度〉
新潟市立新潟柳都中学校

KEYWORD 対話 | 試作 | 製作者と使用者

特別の教科 道徳①

教育研究部門（対面発表）



役割演技と生成AI対話を組み合わせた
道徳授業の実践

～児童の価値的葛藤と内省の深化に着目して～

発表者 吉田 丈
糸魚川市立西海小学校

指導者 江口 健〈H15年度〉
新潟市立阿賀小学校

司会者 飴 仁美〈H16年度〉
新潟市立結小学校

KEYWORD 道徳 | 生成AI | 役割演技

特別の教科 道徳②

教育実践部門（対面発表）



自分の考えをもち、友達との対話を通して、
考えを深める道徳の授業づくり

発表者 山口 桂一〈H19年度〉
三条市立井栗小学校

三条

指導者 青木 利恵子〈H5年度〉
新潟大学附属幼稚園

司会者 土田 健太郎〈H16年度〉
長岡市立下川西小学校

KEYWORD 道徳的価値 | ICT | 深める

特別の教科 道徳③

教育実践部門（対面発表）



子どもが主役となり、
対話を通して学びを深める道徳科の授業デザイン
～役割演技とICTの効果的な活用による諸価値の理解と
道徳的実践力の育成～

発表者 渡辺 知佳〈H17年度〉
村上市立朝日みどり小学校

岩船村上

指導者 岡本 真梨〈H12年度〉
長岡市立与板中学校

司会者 大竹 直志〈H13年度〉
新潟市立横越小学校

KEYWORD 対話 | ICT | 授業デザイン

特別の教科 道徳／体育／特別支援教育

特別の教科 道徳④

教育研究部門（対面発表）



授業の終末に、最初の考えを見つめ直し、自らの考えの変容をメタ認知することで道徳的価値の理解を深め、道徳的判断力を高める子どもの育成～ハートメーターの活用は自分の心を見つめ直し、道徳的判断力を高めることに有効なのか～

発表者 佐々木 達弥 〈H26年度〉

新潟市立亀田東小学校

新潟江南

指導者 田中 修二 〈S62年度〉

新潟市立西特別支援学校

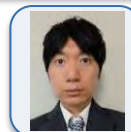
司会者 志田 美代子 〈H13年度〉

五泉市立大浦原小学校

KEYWORD ハートメーター | メタ認知 | 両面的思考

特別の教科 道徳⑤

教育実践部門（対面発表）



児童の思いを引き出す道徳授業の実践
～授業構成、ワークシート、話し合いの工夫を通して～

発表者 山田 潤 〈H21年度〉

新潟市立亀田小学校

新潟江南

指導者 平野 徹 〈H8年度〉

下越教育事務所

司会者 加藤 聡史 〈H22年度〉

新発田市立猿橋小学校

KEYWORD 1枚のワークシート | スパイダー討論 | 学びのアウトプット

体育①

教育実践部門（対面発表）



子どもの運動有能感を高める体育授業づくり
～ネット型と走り高跳びの実践を通して～

発表者 高橋 健一朗 〈H28年度〉

長岡市立栃尾東小学校

長岡東

指導者 館岡 信也 〈H9年度〉

魚沼市立広神東小学校

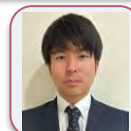
司会者 高澤 元 〈H13年度〉

新発田市立加治川小学校

KEYWORD 子どもの思いを生かす | 自己決定の機会や場 | ICTによる支援

体育②

教育研究部門（対面発表）



ボール運動における「心理的相互サポート」が
及ぼす体育授業への学習効果

発表者 中村 拓夢 〈R2年度〉

新発田市立東豊小学校

新発田

指導者 白崎 秀典 〈H8年度〉

新潟市立小須戸小学校

司会者 宮本 俊 〈H16年度〉

新潟市立黒崎南小学校

KEYWORD 運動有能感 | 仲間との相互のかかわり | チーム内の一体感

体育③

教育実践部門（対面発表）



「分かる」と「できる」をつなぐ
体育授業の在り方

発表者 田中 佑樹 〈H27年度〉

佐渡市立河原田小学校

佐渡

指導者 山形 昭 〈H9年度〉

新潟市立小合小学校

司会者 渡邊 芳哉 〈H20年度〉

胎内市立きのと小学校

KEYWORD 体育授業 | 「分かる」と「できる」 | ネット型運動

特別支援教育①

教育実践部門（オンライン発表）



通常の学級における要支援児童への自立活動
の視点をもった教科学習の実践

発表者 渡邊 敦

糸魚川市立能生小学校

指導者 高橋 豊 〈H5年度〉

長岡市立総合支援学校

司会者 田中 健太郎 〈H13年度〉

長岡市立総合支援学校

KEYWORD 通常の学級 | 自立活動 | 個別の指導計画

特別支援教育

特別支援教育②

教育研究部門（対面発表）



他者との関わりの中で折り合いを付ける力の育成
～インリアル・アプローチを参考とした関係づくりと
適度な難度の行動提案を通して～

発表者 住吉 泰斉 〈H28年度〉

県立駒林特別支援学校

阿賀野

指導者 横堀 壮昭 〈H12年度〉

新潟大学附属特別支援学校

司会者 中川 陽介 〈H18年度〉

県立東新潟特別支援学校

KEYWORD 人的環境 | 相互調整 | 社会性発達

特別支援教育③

教育実践部門（対面発表）



発達障害と愛着の問題を併せ持つ児童の問題行動を
低減させる支援方法の検証
～「愛着の器」モデルに基づく愛着修復プログラムの実践を通して～

発表者 寺岡 高智

長岡市立表町小学校

指導者 久住 和彦 〈H4年度〉

県立新潟よつば学園

司会者 本間 学 〈H9年度〉

県立新発田竹俣特別支援学校 いじみの分校

KEYWORD 愛着障害 | 発達障害 | 「愛着の器」モデル

特別支援教育④

教育実践部門（対面発表）



特別支援学級を起点とした全校的な学びの基盤形成
～自立活動、教科学習、個別最適な学びを通じた段階的な支援～

発表者 小林 直子 〈H10年度〉

新潟市立鏡淵小学校

新潟中央西

指導者 酒井 慎一郎 〈H14年度〉

新潟市教育委員会

司会者 中野 久美 〈H元年度〉

新潟市立黒崎南小学校

KEYWORD 自分に合った学び方 | 自己効力感 |
全校の学びの基盤づくり

特別支援教育⑤

教育実践部門（対面発表）



対話的な振り返りを通した
セルフアドボカシースキルの獲得を目指して

発表者 倉田 彩子 〈H12年度〉

弥彦村立弥彦中学校

西蒲・燕

指導者 野住 明美 〈H9年度〉

小千谷市立総合支援学校

司会者 高井 章男 〈H15年度〉

県立柏崎特別支援学校 のぎく分校

KEYWORD 対話的な振り返り | セルフアドボカシースキル |
自己理解

特別支援教育⑥

教育実践部門（対面発表）



職員協働で担任を支えるコンサルテーション
～特別支援学校のセンター的機能から繋ぐ校内連携～

発表者 佐藤 静 〈H20年度〉

小千谷市立総合支援学校

魚沼・小千谷

指導者 朝妻 裕祐 〈H8年度〉

県立村上特別支援学校

司会者 大滝 西一郎 〈H13年度〉

県立村上特別支援学校

KEYWORD センターの機能 | 通級指導担当 |
特別支援教育コーディネーター

特別支援教育⑦

教育実践部門（対面発表）



特別支援学校における今日的課題を踏まえた
教育課程の編成
～「しなやかな心」を育てる自立活動の視点を生かした授業づくり～

発表者 山本 綾 〈H21年度〉

県立新発田竹俣特別支援学校

新発田

指導者 倉上 明 〈H3年度〉

県立西蒲高等特別支援学校

司会者 佐久間 知之 〈H6年度〉

県立新潟よつば学園

KEYWORD 特別支援学校 | 心を育てる | 自立活動

特別支援教育／学級経営

特別支援教育⑧

教育実践部門（対面発表）



主体的に学び、自立した姿を目指した活動づくり
～現実度の高い課題設定とできる状況づくりに着目して～

発表者 小原 大輝 〈H30年度〉
刈羽村立刈羽小学校

刈羽・柏崎

指導者 石月 幸枝 〈H3年度〉
県立駒林特別支援学校

司会者 田中 雅広 〈H6年度〉
県立駒林特別支援学校

KEYWORD 自立活動 | 主体性 | 自立

特別支援教育⑨

教育実践部門（対面発表）



子どもの実態＋保護者の願い×学校×外部専門家
～『みんなで育てる』一人で悩まずたくさんのアドバイスを～

発表者 井塚 加奈 〈H21年度〉
新潟市立西特別支援学校

新潟西蒲

指導者 渡部 久美子 〈H11年度〉
新潟市立東特別支援学校

司会者 石川 美智 〈H12年度〉
新潟市教育委員会

KEYWORD 好きなことを活かす | 『なぜ？』から広がる支援

学級経営①

教育研究部門（対面発表）



学級の心理的安全性を高める指導の研究

発表者 中村 友洋 〈H21年度〉
燕市立燕東小学校

西蒲・燕

指導者 八藤後 和男 〈H16年度〉
新潟大学教職大学院

司会者 目黒 幸士郎 〈H27年度〉
新潟大学附属長岡小学校

KEYWORD 心理的安全性 | 学級づくり | 授業づくり

学級経営②

教育研究部門（対面発表）



縦糸と横糸を紡いで編み込む学級づくり
～イイねカードとゴキゲン★ミニゲームを活用した学級経営戦略～

発表者 伊比 浩太郎 〈H22年度〉
新潟市教育委員会

新潟中央西

指導者 畠山 明大 〈H13年度〉
長岡市立阪之上小学校

司会者 坂井 孝太郎 〈H22年度〉
新潟市立下山小学校

KEYWORD 縦糸・横糸 | イイね | ゴキゲン

学級経営③

教育研究部門（対面発表）



児童の主体性を高めるクラス会議における
教師の働きかけ

発表者 小出 晃大
三条市立飯田小学校

指導者 古澤 正雄 〈H9年度〉
三条市教育委員会

司会者 藤田 拓也 〈H26年度〉
新潟大学附属長岡小学校

KEYWORD 主体性 | クラス会議 | 教師の働きかけ

学級経営④

教育実践部門（対面発表）



教師はいかにして『安全基地』となるのか
～1対1の関わりを通した児童と教師のアタッチメント形成プロセス
のエピソード記述～

発表者 小野塚 智大
見附市立葛巻小学校

指導者 後藤 孝 〈H2年度〉
新潟市立大通小学校

司会者 高橋 宇 〈H27年度〉
小千谷市立小千谷小学校

KEYWORD 安全基地 | アタッチメント | エピソード記述

特別活動／情報教育

特別活動①

教育実践部門（対面発表）



学級遊びの取組が児童の学校適応感に及ぼす影響について

発表者 小幡 綾乃
上越市立春日小学校

指導者 岡田 順子 〈H10年度〉

見附市立名木野小学校

司会者 長谷川 和範 〈R2年度〉

上越市立春日小学校

KEYWORD 学級遊び | 学校適応感 | 向社会的スキル

特別活動②

教育実践部門（対面発表）

プロジェクト活動の立ち上げ
～新潟小学校、委員会活動やめました～発表者 本宮 直樹 〈H20年度〉
新潟市立新潟小学校

新潟中央西

指導者 三條 貴之 〈H元年度〉

新潟市立上所小学校

司会者 寺山 晋一 〈H20年度〉

新潟市立小針小学校

KEYWORD 児童会活動 | 創造的な活動 | 自主的・自律的な活動

特別活動③

教育研究部門（対面発表）

小規模校において立場が固定された人間関係を
改善するための活動の在り方
～AARサイクルを取り入れた異学年交流の実践から～発表者 関 崇人 〈R3年度〉
魚沼市立広神東小学校

魚沼・小千谷

指導者 白井 政之 〈H2年度〉

聖籠町立山倉小学校

司会者 神林 一平 〈H22年度〉

新潟大学附属長岡小学校

KEYWORD AARサイクル | 異学年交流 | 立場の固定化

特別活動④

教育実践部門（オンライン発表）

ルールづくりやリレーションを深める活動が、
学級づくりに与える影響と「真」の親和型学級について
～WEBQUの結果や児童の自己評価からの検証及び、不登校児童の
存在から考える～発表者 今井 雄一郎
南魚沼市立浦佐小学校

指導者 清野 大介 〈H11年度〉

新潟市教育委員会

司会者 海津 健太 〈H21年度〉

村上市立瀬波小学校

KEYWORD 親和型の学級集団 | ルールとリレーション | 自治的な活動

特別活動⑤

教育実践部門（対面発表）

地域と連携した観光ガイド活動による
中学生のコミュニケーション能力の育成発表者 木村 太郎
佐渡市立南佐渡中学校

指導者 須玉 研一 〈H3年度〉

長岡市立大河津小学校

司会者 江部 壮彦 〈H22年度〉

新潟市立金津小学校

KEYWORD 地域連携 | ガイド活動 | コミュニケーション能力

情報教育①

教育実践部門（対面発表）

共感的な人間関係づくり
～Teachable Machineを活用した授業実践～発表者 吉田 春佳
糸魚川市立大和川小学校

指導者 石月 直敬 〈H4年度〉

新潟市立小林小学校

司会者 齋藤 裕一 〈H9年度〉

新潟市立大野小学校

KEYWORD 共感的な人間関係 | 表情と感情 | Teachable Machine

情報教育 / 学校運営 / 学校研究 / 学社連携

情報教育②

教育実践部門（対面発表）



「自ら」学びに向かう子どもの育成
～情報活用能力を意識した効果的なICT活用について

発表者 武藤 奎太 〈R元年度〉
新潟市立金津小学校

新潟秋葉

指導者 林 俊行 〈H8年度〉
新潟市立越前小学校
司会者 高橋 遼太郎 〈H22年度〉
新潟市教育委員会

KEYWORD 自己調整学習 | 情報活用能力 | ICT

学校運営①

教育実践部門（対面発表）



教職員の安心感や心のゆとりを生み出す
教務主任としての働きかけ

発表者 近 高介 〈H16年度〉
新潟市立上山小学校

新潟中央東

指導者 長谷川 嘉彦 〈H6年度〉
新潟市立木戸小学校
司会者 野上 文成 〈H9年度〉
新潟市立濁川小学校

KEYWORD 教務主任 | 働きかけ | 学校経営

学校運営②

教育実践部門（対面発表）



組織として時間をつくるためのシステム
(仕組み)の構築

発表者 関 翔弥 〈H24年度〉
南魚沼市立六日町中学校

南魚

指導者 廣田 公生 〈H10年度〉
加茂市立七谷中学校
司会者 山下 晃司 〈H9年度〉
三条市立須頃小学校

KEYWORD 教務主任 | 働き方改革 | 業務効率化

学校運営③

教育実践部門（対面発表）



自尊感情より自己有用感
～地域連携を通して～

発表者 桑原 通泰 〈H元年度〉
新潟市立上山中学校

新潟中央東

指導者 三條 貴之 〈H元年度〉
新潟市立上所小学校
司会者 玉井 博史 〈H8年度〉
新潟市立小須戸中学校

KEYWORD 肯定の連鎖 | ありがとう | 学校運営協議会

学校研究①

教育研究部門（対面発表）



真正の学びに着目した単元開発
～生徒が教科の学びに意義を見いだしながら没入する
授業の追究（第2年次）～

発表者 那須 洋平
上越教育大学附属中学校

指導者 目黒 学 〈H7年度〉
新潟市立小新中学校
司会者 本間 大樹 〈H22年度〉
新潟大学附属新潟小学校

KEYWORD 教科を学ぶ意味や価値 | 課題への没入 |
単元における本質的・汎用的なねらい

学社連携①

教育実践部門（対面発表）



幼保小の円滑な架け橋
～垣根を越えた遊びと学びの連続性を生み出す
体制構築の取組～

発表者 廣野 達也 〈H15年度〉
加茂市教育委員会

加茂

指導者 高橋 宏昌 〈H5年度〉
新潟市教育委員会生涯学習推進課
司会者 音田 和行 〈H7年度〉
新潟市立横越小学校

KEYWORD 架け橋 | 連携 | 幼児教育・学校教育

地域連携／防災教育／不登校対応／幼小接続

地域連携①

教育研究部門（対面発表）



児童の郷土愛の醸成を目指す
カリキュラム・マネジメント
～小高連携による学校行事の再構成をとおして～

発表者 斎藤 崇人 〈H19年度〉
新発田市立御免町小学校 新発田

指導者 神田 章 〈H18年度〉
新発田市立東小学校

司会者 天木 亨 〈H21年度〉
聖籠町立連野小学校

KEYWORD カリキュラム・マネジメント | 地域連携担当 | 学校経営

防災教育①

教育実践部門（対面発表）



原子力防災学習の実践

発表者 阿部 昭比古 〈H3年度〉
見附市立南中学校 見附

指導者 川井田 忠之 〈H6年度〉
加茂市立石川小学校

司会者 渡邊 ゆかり 〈H12年度〉
新潟市立東中野山小学校

KEYWORD 福島の当時の状況とその後 | 放射能の特徴 | 災害時の状況想定

防災教育②

教育実践部門（対面発表）



「実践的な防災教育の手引き」を活用した
避難訓練の実践

発表者 藤原 壮利 〈R4年度〉
新潟市立鳥屋野中学校 新潟中央東

指導者 藤原 靖也 〈H4年度〉
新発田市立七葉中学校

司会者 須貝 克徳 〈H6年度〉
新発田市教育委員会

KEYWORD 避難訓練 | 主体性 | 実践的な防災教育の手引き

不登校対応①

教育実践部門（対面発表）



校内教育支援センターの運営に係る
課題解消に向けた取組
～SSRを児童や学校にとって必要な支援の場とする
コーディネーターとしての役割～

発表者 脇園 学 〈H23年度〉
阿賀野市立水原小学校 阿賀野

指導者 岡田 崇宏 〈H13年度〉
新発田市教育委員会

司会者 五十嵐 匠 〈H16年度〉
阿賀野市立笹神中学校

KEYWORD 校内教育支援センター | 必要な支援の場とする
コーディネーターとしての役割

幼小接続①

教育実践部門（対面発表）



架け橋プログラムのはじめの一步
～接続主任として手掛けた学校体制づくり～

発表者 青柳 直也 〈H17年度〉
魚沼市立小出小学校 魚沼・小千谷

指導者 伊原 由美 〈H5年度〉
長岡市立青葉台小学校

司会者 松井 陽一 〈H14年度〉
燕市立吉田南小学校

KEYWORD スタートカリキュラム | すきすきタイム | 主体性

知って得する！ 明日の授業・学級づくりに役立つアイデアを紹介します

会員による教材・実践・サークル紹介

学級経営、生徒指導

魚沼特別活動学級経営サークル
「道」

発表テーマ

学級経営ブックレビュー

KEYWORD

学級経営 / 理論と実践

体育

セレクト研修
(一緒に情熱体育しませんか?)

発表テーマ

一緒に情熱体育しませんか?

KEYWORD

体育授業アイデア / 体育でウェルビーイング
子どもの資質・能力の向上

特別支援教育

県立吉田特別支援学校
岩野 広明

発表テーマ

「ことば」や「かず」の
学習期以前の認知発達段階の
木工教材

KEYWORD

特別支援教育 / 教材・教具

理科

三南理科サークル

発表テーマ

楽しい！使える！科学遊び
～再現性を高める工夫～

KEYWORD

理科 / 教材 / 再現性

理科

三市中東理科教育研究会

発表テーマ

理科の教材紹介

KEYWORD

理科 / 教材 / 観察・実験

理科・生活科

中越合同理科サークル
(魚沼の結晶・まんさくの会・じねんの会)

発表テーマ

理科教材・教具アイデア紹介

KEYWORD

理科 / 生活科 / 教材・教具

情報教育

新潟情報教育研究会

発表テーマ

生成AIの活用
～楽しい活用アイデア紹介～

KEYWORD

ICT活用 / 生成AI / 効率化

教職大学院

新潟大学教職大学院実務家教員
(代表：高見 潤)

発表テーマ

新潟大学教職大学院
上越教育大学学校教員養成
研修高度化センター
大学・授業紹介

KEYWORD

大学 / 大学院

算数

サークルさんすう

発表テーマ

算数授業づくり

KEYWORD

児童も教師も楽しい授業 / 授業×学級 /
算数授業づくりのポイント

発表者・指導者・司会者・ホスト担当者・運営協力者も
必ず申込み手続きをお願いします。

STEP 1

申し込む

申込締切日：10月16日（金）

- ・「対面型分科会」または「オンライン型分科会」を選択
- ・午前と午後から1つずつ、合計2つの分科会に申込可能
- ・Gmailからの受信が可能なメールアドレスを半角で正確に入力

<https://forms.gle/dzthu6AwPxsLjz5n7>



申込みフォーム

STEP 2

情報入手する

11月6日（金）までに公開

参加者専用Googleドライブにアップされるもの

- 発表資料のデータ
- 全体会のZoomのID及びパスワード
- 各分科会のZoomのID及びパスワード

https://drive.google.com/drive/u/0/folders/1iKynCK2ZifuQXO23FCuiOC7om5qnoS_9



参加者専用
Googleドライブ

※ 申し込んだ分科会は忘れないように控えておいてください。